

公益法人奨学会募集状況一覧（平成28年度実績）

○この一覧は、平成28年度に本部奨学厚生課奨学チームで取り扱った公益法人奨学会の募集状況です。平成29年度の募集は、平成29年3月中旬から順次掲示します。（この募集状況一覧と平成29年度の募集内容は異なる場合がありますので、募集の掲示で確認してください。）

○公益法人奨学会の応募方法は次のようになっています。詳細については募集の掲示やホームページで確認してください。

(1) 学内選考を行う奨学会	学内選考で推薦者を決定し、大学から奨学会へ推薦します。 提出書類:「公益法人奨学会願書(内部選考用)」「希望奨学会申請票」 <u>家計の所得関係書類と成績証明書</u> の添付が必要です。 ※募集の掲示及び願書(内部選考用)の配付は平成29年3月中旬から行います。
(2) 直接応募の奨学会	希望者が直接奨学会へ願書を提出します。 提出書類:奨学会が指定するもの ※奨学会から募集要項が届き次第、掲示及び願書配付を行います。
(3) その他の奨学会	上記以外の方法で応募するものです。 ※奨学会から募集要項が届き次第掲示します。応募方法・提出書類については募集の掲示で確認してください。

○教養学部、総合文化研究科、数理科学研究科については応募の取り扱いが異なりますので、教養学部学生課奨学資金係に問い合わせてください。（TEL 03—5454—6076）

平成28年度公益法人奨学会募集状況一覧

※募集する奨学生は、下記出願条件と人物・学業ともに優れ、かつ健康であって経済的理由により修学が困難とみとめられる者が対象となります。
 なお、特に記載がない場合は、日本人学生対象です。
 ※☆の付いている奨学会は、毎年対象の研究科・学部が変わります。

(1) 内部選考を行う奨学会

※出願条件にある学部・研究科は年度により変わるものがあり、平成29年度の予定についても奨学会の依頼等により変更になる場合がありますのでご了承ください。詳細については募集時に最新情報を掲示で確認してください。

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額(円)	募集期
公益財団法人 山岡育英会	〈課程〉修士 〈研究科〉農学生命科学研究科 〈学年〉1年 〈その他〉 (1) 学部時代に学問・研究に意欲的に取り組み、優れた成績を残している者 (2) 将来社会に何らかの貢献が期待できる者の中で、かつ研究生活を維持する上で、経済的な助成が必要と認められる者 ・内部選考通過者は、財団による書類審査及び面接選考があります。(5～6月) ・奨学生採用証書授与式を6月下旬に開催予定です。 〈給付期間〉平成28年4月から平成30年3月迄	可	2	給与 60,000円	4月
☆ 公益財団法人 古河記念基金	〈課程〉学部 〈学部〉理、工、農(獣医学除く)、薬学部(6年制は除く)。ただし金属その他資源関係の学生を優先とする。 〈学年〉3年生 〈その他〉 (1) 日本国籍を有すること (2) 学業成績や取得単位数が優秀であること (3) 卒業までの進級が十分見込まれること (4) 家計収入900万円以下(税込、年金収入および兄弟の収入は算入しない) ※内部選考通過者は、財団による書類審査及び面接選考があります。(4月下旬) 〈支給期間〉正規の最短修業年限迄(最長6年)	可	1	給与 30,000円	4月
☆ 公益信託 松尾金蔵記念 奨学基金	〈課程〉修士・博士 〈研究科〉人文社会系、教育学 〈分野〉文学、哲学(宗教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等の経・法を除く人文社会 〈学年〉修士1年、博士1年 〈その他〉 (1) 修士課程の応募者：家族の生計を支える者の前年度年収又は本年度の見込みが原則800万円(税込総収入)以下 博士課程の応募者：本人の前年度収入、又は本年度見込収入が原則250万(税込総収入)以下 (2) 品行方正、健康で学業成績が優秀な者。 (3) 平成28年4月1日現在の年齢が30歳以下の者。 〈給付期間〉正規の最短修業年限まで(年度ごとに継続審査有り)	不可 ※日本 学生支援 機構含む	1	給与 年額100万円 (6カ月ごと支給)	4月
☆ 公益財団法人 オーデオテクニカ 奨学会	〈課程〉学部 〈学部〉工学部、理学部 〈学年〉指定なし 〈その他〉 (1) 東京都内に在住する者 (2) 健康でかつ学業成績が優秀であり、経済的理由により学費の支弁が困難である者 (3) 財団の主催する奨学生生活状況報告会(5月)、奨学生の集い(11月)に出席できること ※内部選考通過者には財団による書類・小論文選考及び面接選考(5/31予定)があります。 〈給付期間〉正規の最短修業年限迄	可	1	給与 30,000円	4月
☆ 住友電工グループ 社会貢献基金	〈課程〉修士 〈研究科〉工学系、情報理工学、学際情報学(理工系分野) 〈学年〉修士1年 〈その他〉 ・学業、人物ともに優れながら経済的理由により援助が必要と認められるもの。 ・2016年4月現在、修士課程の1年時の在籍するもの。 ※内部選考通過者には財団による面接選考があります。 〈給付期間〉2016年4月分より2018年3月分までの2年間(但し、2018年3月以前に修士課程を修了する場合は終了月とする)。	賞与のみ 可	1	給与 30,000円	4月
☆ 戸部真紀財団	〈課程〉学部、修士、博士 〈学年〉学部3年以上、修士・博士(指定なし) 〈学部〉教育、経済、理学、工学、農、薬学部 〈研究科〉教育、経済、新領域、学際情報学 〈その他〉 ・ 化学、食品科学、芸術学、体育学、経営学を専攻していること ・日本国籍を有すること。平成28年4月1日現在で30歳以下。 ・秋(H28 9/22,23予定)に開催される奨学生交流会に参加できる者が望ましい。 〈給付期間〉1年間	可	2	給与 30,000円	4月

公益財団法人 日本証券奨学財団	<p>〈課程〉修士、博士、専門職学位課程 〈研究科〉経済学研究科、法学政治学研究科 〈学年〉1年 〈その他〉 (1)学資の援助が必要であると認められ、将来社会的に有益な活動を目指す者。 (2)大学院修士課程、専門職学位課程に在籍する者は平成28年3月末において25歳以下であること。 大学院博士課程1年に在籍する者は、平成28年3月末において28歳以下であること。 (3)内部選考通過者には5月中旬頃に財団による面接選考があります。 〈給付期間〉正規の最短修業年限迄</p>	不可 ※日本 学生支援 機構は可	1	貸与	学部 50,000円 院 60,000円	4月
☆ 公益財団法人 森下仁丹奨学会	<p>〈課程〉学部、修士、専門職学位課程 〈学部・研究科〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈その他〉 (1)学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な学生。 (2)就学の意志が固く、責任感が強く、学生生活全般に通じて、態度、行動に良識があり、 且つ修業後、社会に優れた人材となり得る者。 〈給付期間〉採用決定日より、最短修業年限(6年生学部生は4年終了時再審査を行う。) ※大学から推薦となっても採用率は極めて厳しい状況です。(母子・父子家庭等、経済的な困窮度の 高い事情のある学生が優先されます)。詳細はお尋ねください。</p>	貸与のみ 可	1	給与	30,000円	4月
☆ 新日本奨学会	<p>〈課程〉学部 〈学部〉工学部、理学部、農学部、法学部、経済学部 〈学年〉3年 〈その他〉 (1)学業成績、人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者。 ※本奨学会の選考は成績を重視します。 (2)奨学会の行う懇親会や面接等に必ず出席できること ※内部選考通過者には、5月23日(月)午後12時に財団による面接があります。 〈給付期間〉正規の最短修業年限まで</p>	可	8	給与	47,000円	4月
☆ 尚志社	<p>〈課程〉学部 〈学部〉文学部、法学部、経済学部、教育学部 〈学年〉学部3、4年生 〈その他〉 (1)学業成績が特に優秀な者 ※本奨学会の選考は成績を重視します。 (2)学部3年生25歳未満(学部4年生は26歳未満) (3)内部選考に通過した場合、6月11日(土)行われる財団による選考会に必ず出席できること。 (4)当該財団が定期的に実施する社友懇談会(年1回)に必ず出席でき、また、受給期間通じて 最低1回、機関誌「尚志」に必ず寄稿できる者 (5)家計基準が日本学生支援機構学部生向け第一種の家計基準<収入・所得の上限額の目安> を上回らないこと。本人(配偶者含む)に定職収入がある場合はそれを含める。 〈給付期間〉正規の最短年限まで</p>	不可 ※日本 学生支援 機構は可	2	給与	○30,000円(自宅)/ 40,000円(自宅外) ○学校納付金(授業料) の実費を限度に支給	4月
フジニール パッケージング 教育振興財団	<p>〈課程〉修士 〈研究科〉工学系、理学系、新領域創成科学 (応用化学[プラスチック製品]、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系およびデザイン 関係) 〈学年〉1年 〈その他〉学業優秀でパッケージングに興味・関心があり、チャレンジ精神が旺盛で国際感覚を持つ者 〈給付期間〉正規の最短修業年限まで</p>	不可 ※日本 学生支援 機構は可	1	給与	60,000円	4月
中山報恩会	<p>〈課程〉学部、修士、専門職学位課程 〈学部・研究科〉指定なし 〈学年〉学部3年、修士1年、専門職学位課程1年 〈その他〉 (1)日本国籍を有する者。 (2)3浪以上の者、学部生は一度大学を卒業した者、大学の学部3年以上在籍の後他の学部へ 移った者、及び他の大学に3年以上在籍した者は応募できない。 (3)過去に本奨学金を受給された者の再申請可 (4)内部選考に通過した場合6/9(木)または10(金)の財団による選考会に必ず出席できること 〈給付(貸与)期間〉正規の最短修業年限まで ※ただし、法科大学院(未修者コース)の場合は、支給は2年間のみです。</p>	不可 ※日本 学生支援 機構は可	8	給与 +貸与	学部:42,000円 (貸与21,000円+給与 21,000円) 院:50,000円 (貸与25,000円+給与 25,000円)	4月
井植記念会	<p>〈課程〉博士 〈研究科〉理学系、工学系、情報理工学系、新領域(理工学系)、農学生命科学、医学系研究科 〈その他〉 ・兵庫県出身者 ・学業成績が優秀、かつ心身ともに健全で、将来において学術水準の向上、社会の進歩発展に著しく 貢献し得る可能性が認められる者。 ※採用された場合には、平成28年8月24日(水)に行われる奨学会本部(神戸市)での授与式に 出席すること。 ※本奨学会の選考は、経済的困窮度よりも成績を重視します。 〈給付期間〉正規の最短修業年限まで</p>	可	3	給与	50,000円	4月
☆ 公益信託 日新製糖 奨学育英基金	<p>〈課程〉学部 〈学部〉医学部、薬学部、理学部、工学部、農学部 〈学年〉4年(4年課程)、6年(6年課程) 〈その他〉 (1)東京都内に居住する者 (2)学業・人物ともに優秀かつ健康な学生 (3)経済的事情により修学の継続が困難と認められる者 ※採用が決定した場合には、7月上旬に「贈呈式」および「生活指導・激励のための懇親会」を開催 予定ですので出席してください。 〈給付期間〉H28年7月(4月に遡って)～正規の最短修業年限迄</p>	望ましく ない ※日本 学生支援 機構は可	1	給与	30,000円	4月

岡部亨和奨学財団	<p>〈課程〉学部、修士 〈学部・研究科〉指定なし 〈学年〉学部2年生以上 〈その他〉 ①建築、土木、機械、電気、材料(金属)系の専攻に所属していること。 ②2016年4月2日時点で、大学生は満24歳以下、大学院生は満34歳以下。 ③学費の支弁が困難であると認められ、心身ともに優れている者。 ④世帯の年収基準は、給与所得者600万円未満、給与所得者以外は340万円未満とする。 〈給付期間〉正規の最短修業年限迄</p>	可	3	給与	30,000円	4月
春秋育英会	<p>〈課程〉学部 〈学部〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈その他〉 (1)心身健全、学力優秀であり、経済的理由により修学困難である者。 (2)学部生は修了時の年齢が26歳を超えない者。 (3)保護者の年収が1千万円以下であること。 (4)日本在住の所定の保証人が得られる者。 〈給付(給与)期間〉正規の最短修業年限まで</p>	可	1	給与 +給与	30,000円(20,000円給与 +10,000円給与)	4月
☆ 野間文化財団	<p>〈課程〉修士 〈研究科〉人文社会、教育、法政治学(専門職学位を除く)、経済、理学系、医学系、学際情報学府 〈学年〉1年 〈その他〉健康で学業に熱意がありながら、教育費不足の者。 ※推薦者には専攻している分野についての論文提出の必要があります。 ※財団による面接選考があります。 〈給付期間〉平成28年6月～平成30年3月まで</p>	可	2	給与	30,000円	4月
ナカベ 中部奨学会	<p>〈課程〉学部、修士、博士 〈学年〉指定なし 〈学部・研究科〉指定なし 〈その他〉人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく修学が困難な者 〈給与/給付)期間〉正規の最短修業年限まで ※大学から推薦となっても採用率は高くありません。詳細はお尋ねください。</p>	可	1	学部・ 修士・ 給与 博士: 給与	学部35,000円 修士60,000円 博士50,000円	4月
みずほ育英会	<p>〈課程〉学部、修士、専門職学位、博士 〈学部・研究科〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈その他〉 (1)日本人学生。 (2)心身健全にして学業成績優秀な学生であり、経済的理由により修学困難な者。 (3)保護者の年収(目安)が900万円以下。 (4)奨学金は事務局にて直接交付。 〈給付期間〉正規の最短修業年限迄</p>	不可 ※日本 学生支援 機構は可	1	給与	学部 50,000円 院 60,000円	4月
MHIみらい奨学金 (三菱重工業系女性 技術者育成支援 奨学金)	<p>〈課程〉修士 〈研究科〉理学系、工学系、情報理工学系、新領域創成科学 〈学年〉修士1年 〈その他〉 (1)H28年4月現在で修士課程1年次に在籍する女子学生。 (2)化学、機械、電気・電子、土木・建築・原子力等の理工系分野を専攻する者 (3)将来、理工系エンジニアとしてエネルギー・環境分野においてグローバルに活躍する 意志のある者。 (4)修学の目的及び計画が明確で、支援の効果が期待できる者。 (5)真に経済的援助を必要とする者。 〈給付期間〉平成28年4月より平成30年3月までの2年間(ただし、大学における在籍期間中に限る)</p>	不可 ※給与は 可	1	給与	120,000円	4月
吉田育英会 <マスター21> 【予約採用】	<p>〈課程〉修士(予約) 〈学年〉2016年秋季または2017年春季に修士課程(標準修業年限2年)入学を希望する者。 進学先大学院は東京大学でなくても構わない。 〈研究科〉総合文化、理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、数理学、新領域創成科学、 情報理工学系、学際情報学府 〈分野〉自然科学系分野(上記研究科でも一部の分野は応募対象とならない) 〈その他〉 (1)2016年4月1日現在東京大学学部4年次に在学していること。 (2)日本国籍を有する者 (3)27歳未満(2016年4月1日現在) (4)学業成績が優秀な者 ○本奨学会の選考は、経済的な困窮よりも、成績を重視します。 (5)大学院進学目的意識を明確に持つ者 (6)成果の社会還元を志を有し、影響力を期待できる者 (7)リーダーとしての資質を有する者 ※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。 ①第一次審査:書類選考 ②第二次審査:面接選考 2016年7月14,15日 実施予定 応募者によるプレゼンテーションを含む。 ※採用者が学校納付金を選択した場合、修士課程での入学科・授業料免除制度は受けられません。 〈給付期間〉修士課程での2年間</p>	給与:不可 給与:可 ※学費を 支給する 奨学金との 重複も 不可	1	給与	月額8万円 または 修士課程での 学校納付金 (入学科・授業料)の実費 (250万円を限度とする)	4月
井上育英会	<p>〈課程〉学部 〈学年〉3年 〈学部〉指定なし 〈その他〉 (1)学業成績優秀、心身健全であって、将来国家社会の重要な役割を担当できる資質と 意欲をもつ者 (2)6/4(土)財団による選考会に出席できること 〈給与期間〉正規の最短修業年限まで</p>	可	0	給与	自宅30,000円 自宅外35,000円	4月

☆ 三輪正人育英会	<p>〈課程〉修士 〈研究科〉理学系、新領域創成科学、情報理工学系 〈研究科〉理工系分野 〈学年〉1年 〈その他〉日本国籍を有すること ※過去に本奨学金を受給された者の再申請可 〈給付期間〉正規の最短修業年限まで</p>	可	2	給与	30,000円	4月
MHPSみらい奨学金 (三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)	<p>〈課程〉修士 〈研究科〉理学系、工学系、情報理工学系、新領域創成科学、農学生命科学 〈学年〉修士1年 〈その他〉 (1)H28年4月現在で修士課程1年次に在籍する女子学生。 (2)化学、機械、電気・電子等の理工系分野を専攻する者 (3)将来理工系エンジニアとして火力発電・環境分野においてグローバルに活躍する意志のある者。 (4)修学の目的及び計画が明確で、支援の効果が期待できる者。 (5)真に経済的援助を必要とする者。 〈給付期間〉平成28年4月より平成30年3月までの2年間(ただし、大学における在籍期間中に限る)</p>	不可 ※賞与は可	1	給与	120,000円	4月
☆ 公益信託岩井久雄 記念東京奨学育英 基金	<p>〈課程〉学部、修士、博士 〈学部〉理、工、農(獣医を除く) 〈研究科〉理学系、工学系、情報理工学系、農学生命科学、新領域創成科学、学際情報学府 〈学年〉学部3年、修士1年、博士1年 〈その他〉 (1)日本人学生。 (2)学業成績、人物ともに優秀かつ健康であり、学費の支払いが容易ではない者。 ※最終学年までの2年間に在籍する者を対象とするため、高専からの編入学生は、2014年度に編入学し、2015年度に3年生2年目の者に限る。 ※本奨学会の選考は成績を重視します。 〈給付期間〉正規の最短修業年限まで</p>	不可 ※賞与は可	4	給与	学部:100,000円 院:120,000円	4~5月
☆ 味の素奨学会	<p>〈課程〉学部、修士、博士 〈学部・研究科〉工、理、農、薬学部。工学系、理学系、農学生命科学、薬学系、新領域創成科学研究科(化学をはじめとする理系全般を専攻) 〈学年〉学部3、4年。修士、博士は指定なし。 〈その他〉成績抜群にして身体強健、志操堅固な者 〈賞与期間〉正規の最短修業年限まで ※今年度より、本奨学金を賞与された方のうち、大学院(修士・博士)へ進学を目指す女性の方を対象に奨学金の返還免除制度が新設されました。</p>	可	1	賞与	学部自宅30,000円 自宅外35,000円 院自宅40,000円 自宅外45,000円	4月
☆ 三菱UFJ信託 奨学財団	<p>〈課程〉学部、修士、博士、専門職学位 〈学部〉法、経済、工、理、農 〈研究科〉法学政治学、経済学、工学系、公共政策 〈学年〉学部3年、修士・博士・専門職学位課程 指定なし 〈その他〉 (1)財団主催行事への出席を優先できる者。 採用後に年に1度財団職員との面談や交流会があります。 (2)最短修業年限までの給付期間が1年以上見込まれること。 (3)平成28年4月1日現在、大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。 (4)健康で、学業成績、人物ともに優れている者で、学費の支弁が困難と認められる者 (5)父母の税込年収合計800万円未満。ただし、就学中の兄弟姉妹が本人を含め3人以上の場合、税込年収1千万円未満を目処とする (6)将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者。 (7)原則として社会人入学者を除く。 〈支給期間〉正規の最短修業年限迄</p>	可 ※ただしその内容を届け出ること	3	給与	学部 35,000円 大学院 55,000円	4~5月
☆ 日揮・奥吉奨学会	<p>〈課程〉学部、修士、博士 〈学部〉理、工、農(獣医含む) 〈研究科〉理学系、工学系、情報理工学系、農学生命科学、新領域創成科学、学際情報学府(理工系) 〈学年〉指定なし 〈その他〉 (1)日本国籍を有する者 (2)申請時の年齢が満30歳未満であること (3)日本学術振興会特別研究員採用者でないこと (4)過去に日揮・奥吉奨学会から奨学金の給付を受けた者は、特別の事情がある場合は1回のみ再申請可。 〈給付期間〉1年間(年一括)</p>	可	9	給与	年額300,000円	4~5月
☆ 川本・森奨学財団	<p>〈課程〉修士(専門職学位は除く) 〈研究科〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈その他〉 (1)平成27年5月29日(金)の面接を受けられること (2)財団が主催する行事に出席できること(12月上旬予定) (3)学業優秀・品行方正にして、経済的理由により、学費の支弁が困難であること 〈給付期間〉正規の最短修業年限</p>	可	0	給与	30,000円	5月
☆ 川村育英会	<p>〈課程〉修士 〈学年〉1年 〈研究科〉理学系、新領域、工学系、情報理工学系 (有機化学、有機合成、高分子化学、高分子合成、無機化学、光化学、触媒化学、計算化学、液晶、界面化学、物理化学、生物化学、材料化学、分析化学、画像化学、化学工学などの化学系を専攻) 〈その他〉・生計を同一にする家族の年間収入が600万円以下 ・成績証明書における優の割合が50%以上 〈給付期間〉2016年8月から正規の最短修業年限まで ※採用された場合には、平成28年8月24日(水)に行われる授与式に出席していただきます。</p>	可	1	給与	60,000円	5月

小堀雄久学生等支援会	<p>〈課程〉学部、修士 〈学年〉学部:3、4年生、修士:1、2年 〈学部〉工学部、理学部、農学部、薬学部 〈研究科〉工学系、情報理工学系、理学系、農学系、薬学系、新領域・学際情報学府(理工系) 〈その他〉愛国心に富み、古風ながら、仁・義・礼を尊び、学業に勤しむ者で、経済的理由により学資の援助を必要とする者。但し、家計扶養者の年間収入は、1000万円以下であること。 ※奨学生に採用された者は、財団の求めに応じて学業成績表を提出する。</p>	可	3	貸与	40,000円	5~6月
岩垂奨学会	<p>〈課程〉修士、博士、専門職学位 〈学年〉指定なし 〈研究科〉理学系、工学系、情報理工学系、医学系、薬学系、新領域創成科学(理工医薬系分野) 〈その他〉日本人学生。学力優秀(学部の専門科目の成績が2.3以上*)、健康、志操堅固で学資支弁の困難な者。 *数値の換算方法:(優×3+良×2+可×1)/(優+良+可) 下記の者は申込みできません。 ・留年者 ・10月入学等で今年度途中修了する者。 ・過去に岩垂奨学会から奨学金の給付を受けていた者。 ※奨学生に採用された者は学年末(1月頃)に研究経過報告書及び生活状況報告書の提出が必要です。 〈給付期間〉平成28年4月~平成29年3月</p>	可	24	給付	年額約60万円	6~7月
信濃育英会	<p>学部:学部の3、4年生で以下の条件に該当する者 ボランティア等(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて明るい社会に貢献している者 ※この奨学金はボランティア等の活動実績を条件としているので、内部選考用願書にはボランティア活動の内容を具体的に記入してください。 なお、推薦が決定した者は信濃育英会へ活動体験文(社会的貢献活動の内容を2000字以内で具体的に記入)、活動体験・実績を証明するもの(写真等)の提出が必要。 ※一度、本奨学金を授与された方は、再応募できません。</p>	可	0	給与	10万円 (1回限り)	6~7月
(社)大学女性協会	<p>○一般奨学生 〈課程〉修士、専門職学位、博士 〈学年〉修士、専門職学位2年次以上(各課程とも1年以上在籍していること)。博士は学年不問 (博士4年課程は2年次以上) 〈その他〉学業人物ともに優れた女子学生</p> <p>○社会福祉 〈課程〉学部、修士、専門職学位、博士 〈学年〉学部、修士、専門職学位2年次以上(各課程とも1年以上在籍していること)。博士は学年不問 〈その他〉身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた女子学生</p> <p>○安井医学 〈課程〉修士、専門職学位、博士 〈学年〉修士、専門職学位2年次以上(各課程とも1年以上在籍していること)。博士は学年不問 (博士4年課程は2年次以上) 〈研究科〉医学系、薬学系 〈その他〉学業人物ともに優れた女子学生</p> <p>〈給付期間〉1年限り ※過去に大学女性協会からの奨学金を授与された者は、再応募することができない。</p>	可	0	給与	一般奨学生 大学院 年額20万円 社会福祉奨学生 学部 年額10万円 大学院 年額20万円 安井医学奨学生 大学院 年額30万円	7月
帝人奨学会 【博士予約】	<p>〈課程〉博士(予約) 〈学年〉2016年9月または2017年4月進学決定者(見込み可) 〈研究科〉理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、情報理工学系研究科、学際情報学府、総合文化研究科、数理科学研究科 〈分野〉理工学系(化学、物理、数学、材料等)、医学・薬学系、工学系(電気・電子工学、機械等)、情報学系(情報システム、電子システム等)、バイオ学系(バイオ、生物、環境等) ※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。 ①第一次選考:書類選考 ②第二次選考:専門面接(上記の分野ごとに研究概要プレゼン、質疑応答) 10月下旬~11月中旬に実施 ③最終選考:選考委員による面接 12/9に実施 ※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等(日本学生支援機構が指定した機関に準ずる)で学術研究活動に所定期間従事した場合には、返還が免除されます。 〈貸与期間〉2017年4月~正規の最短修業年限まで(2016年9月入学者も同様)</p>	可	未	貸与	100,000円	9月
帝人奨学会 【修士予約】	<p>〈課程〉修士(予約) 〈学年〉2016年9月または2017年4月進学決定者(見込み可) 〈研究科〉理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、情報理工学系研究科、学際情報学府 〈分野〉医学・薬学系、バイオ学系(バイオ、生物、環境等)、理工学系(化学、物理、数学、材料等)、工学系(電気・電子工学、機械等)、情報学系(情報システム、電子システム等) ※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。 ①第一次選考:書類選考 ②第二次選考:専門面接(上記の分野ごとに研究概要プレゼン、質疑応答)4月下旬~5月上旬に実施 ③最終選考:選考委員による面接 6月8日(木)に実施 ※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等(日本学生支援機構が指定した機関に準ずる)で学術研究活動に所定期間(貸与期間の2倍)従事した場合には、返還が免除されます。 〈貸与期間〉2017年4月~正規の最短修業年限まで(2016年9月入学者も同様)</p>	可	未	貸与	80,000円	1~2月

(2) 直接応募の奨学会募集について

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額	募集期
公益財団法人 朝鮮奨学会	<p>【特別永住者等】※永住者、定住者、家族滞在などを含む (継続・新規) 学部(2年以上)・大学院(*)：韓国籍又は朝鮮籍を有し、学業成績が優良で、学費の支弁が困難な者 2016年4月1日現在、学部：30歳未満、大学院：40歳未満の者(継続応募者を除く) (*)法科大学院3年制のみ2年以上 給与期間：1年間(同じ課程であれば継続生として応募できる) ※6年制の学部生は最長4年間 ※博士課程の学生は最長2年間 ※出願条件等については、各自財団HPでよく確認すること</p>	不可 ※ただし 貸与奨学金 学内奨学金 あるいは朝 鮮奨学会と 同額未満で あれば可	4	給与 学部 25000円 大学院 修士(専門職) 40000円 博士 70000円	3~4月
公益信託 池田育英会トラスト	<p>学部・大学院：愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者で つぎの要件を満たすこと。 ・学部2年生以上または大学院に在学する者。 ・学業・人物ともに優秀で経済的支援の必要な者。 支給期間：正規の最短修業年限迄</p>	可	-	給与 17,000円	3~4月
三宅シツ奨学金	<p>学部・大学院：学業、人物ともに優秀かつ心身が健康であって、経済的事情により修学が困難である 女子学生。 ※書類選考と面接選考があります。 貸与期間：正規の最短修業年限まで</p>	可	-	貸与 40,000円	4~6月
芸備協会	<p>学部：広島県出身者で、学習状況が良好であり勉学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難 と認められる学部生。 貸与期間：正規の最短修業年限まで</p>	可	-	貸与 20,000円	2月
公益財団法人 本庄国際奨学財団 (日本人大学院生 奨学金)	<p>〈課程〉修士、博士、大学院研究生 〈学年〉指定なし 〈研究科〉指定なし 〈その他〉 ・2017年4月1日以降に国内の大学院(修士・博士課程、研究生)に在籍している (または入学が許可されている)者。 ・博士課程学生は1981年3月31日以降に生まれた者 ・修士課程学生は1986年3月31日以降に生まれた者 ・国際親善に理解を持ち、貢献を期する者 ・大学院修了後、母国において勤務する意志をもつ者 ※奨学金受給中はアルバイトをしてはいけない。(ティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど 大学や研究に関する仕事、通訳、翻訳、国際交流事業など国際交流に関する一時的な仕事を除く) ※奨学金受給中はほぼ毎月事務局にて面談あり。また財団で行う行事等への参加が求められる。 〈給与期間〉2017年4月~最短修業年限まで</p>	不可 ※貸与型 も含む	1	給付 15万円 18万円 20万円	8月
一般財団法人 野島財団	<p>〈課程〉学部 〈学年〉学部3年生 〈その他〉学業に対して熱意をもって取り組み、社会に対する貢献意欲の高い方。 〈給与期間〉1年半(3ヶ月ごとに振込)</p>	不可 ※日本 学生支援 機構等の 貸与型 奨学金との 併給も 不可	-	給付 50,000円	8月
公益財団法人清川 秋夫育英奨学財団	<p>〈課程〉学部、大学院 〈学年〉指定なし 〈その他〉鹿児島県内の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、第一次産業に貢献する 志をもつ学生。 〈給与期間〉1年間(年一括)</p>	可	-	給与 年額10万円	7月と 11月に それぞれ 募集あり
公益財団法人 稲垣小太郎記念 奨学財団	<p>〈課程〉学部 〈学年〉平成29年度に学部2年生、3年生、4年生になる者 〈その他〉富山県内の高等学校を卒業し大学に在学する学生で平成29年4月に進級見込みの者の うち、人物・学力にすぐれているが経済上の理由により学費等の支弁が困難な事情にある者 〈給与期間〉正規の最短修業年限</p>	可	-	給付 35,000円	12月

(3)その他の奨学会

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額	募集期
守谷育英会	学部・大学院:学業、人物とも優秀であって、学資の支弁が困難な者。 支給期間:正規の最短修業年限迄 ※書類選考通過者は、6/15(水)～17(金)に面接選考があります。 ※推薦書は指導教員により全文肉筆にて、推薦内容については詳細に記載いただくこと。 サインのみ肉筆のものは認められません。(指導教員の先生とよく相談のうえ出願ください。) ※採用率は極めて厳しいです(例年100名ほどの応募で採用は1～2名程度)。	可	1	給与 100,000円	4月
財団法人あしなが育英会	〈課程〉学部 〈学部〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈その他〉 (1)保護者が病気や災害(道路における交通事故を除く)もしくは自死(自殺)などで死亡したり、それらが原因で著しい後遺障害で働けない家庭の子ども。 (2)25歳未満の者。 〈給付期間〉正規の最短修業年限迄	可	-	貸与 40,000円 (特別50,000円)	4～5月
公益財団法人松藤奨学育成基金	〈課程〉学部 〈学部〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈その他〉 長崎県内に住所を有する者の子弟で次に該当する者。 (1)交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡するか、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障が生じ、就学の継続もしくは上級学校への進学が困難となった者。 (2)(1)以外で、向上心に富み、有能な資質を持ちながら、家庭の経済的理由によって、就学の継続が著しく困難である者。 〈給付期間〉正規の最短修業年限迄	可	-	貸与 自宅:40,000円 自宅外:41,000円	1～4月
浦上奨学会(特別)	〈課程〉学部(4年課程) 〈学部〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈その他〉 (1)2011年3月の東日本大震災による災害救助法適用地域に実家があり、学費や生活費を払う両親が被災したり、家屋が倒壊するなどして、経済的理由により就学・修学が困難な者。 (2)心身ともに健康であり、品行方正で学習意欲が高い者。 〈給付期間〉正規の最短修業年限迄	不可 ※貸与は可	-	給与 月額10万円	4～5月
一般財団法人鷹野学術振興財団	〈課程〉学部、修士、専門職学位 〈学年〉学部1～3年(6年制は1～5年) 修士1年、専門職学位課程1年 〈研究科〉科学技術関係(電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康・福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品等)を専攻 〈その他〉 ・製造業に就職を希望する者 ・過去に鷹野学術振興財団に採用されたことがない者 〈給与期間〉1年間	不可 ※日本学生支援機構は可	0	給与 年額60万円	3～5月
一般財団法人山根奨学基金	〈課程〉学部、修士、博士、専門職学位 〈学部・研究科〉指定なし 〈学年〉学部3年生以上。大学院は指定なし。 〈その他〉 (1)日本人女性 (2)学業・人物ともに優秀であり、かつ山根奨学基金設立の趣旨※に合致すると認められる学生。 〈給付期間〉1年間(年一括) ※推薦者は、7月30日(土)午後(予定)に基金による面接選考があります。 ※一般財団法人山根奨学基金について 日本初の女性外交官として、日本および諸外国の人々からも、その将来に大きな期待をかけられながら惜しくも飛行機事故の犠牲となった山根敏子さんを記念して設立されました。 この奨学基金は、山根さんの遺志を継ぐ女子学生のうち特に国際問題に関心を持つと同時に将来、世界人類の平和と幸福に貢献するため、国際社会において活躍する意思と情熱を持つ女性を育成しその勉学の一助となること目的として設立されたものです。	可	1	給与 年額30万円	5～6月
公益財団法人信濃育英会	〈対象〉学部学生を構成員とした以下の条件に該当する学生グループ(団体) 現在ボランティア等(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて明るい社会に貢献している学生グループ(団体) ※信濃育英会へ活動体験文(社会的貢献活動の内容を2000字以内で具体的に記入)、活動体験・実績を証明するもの(写真等)の提出が必要。 ※グループの顧問の先生等からの推薦書が必要。	可	0	給与 30万円 (1回限り)	6～7月

浦上奨学会	<p>〈課程〉修士(予約)、博士(予約) 〈学年〉2017年4月入学予定者 〈研究科〉指定なし 〈その他〉広島県出身者 〈貸与期間〉正規の最短修業年限まで ※最長修業年限で終了した場合は、奨学金の返還が半額免除されます。</p>	可	1	貸与	5万、6万、7万、8万円から選択	2月 ※応募がない場合 9月に 再度募集あり
公益財団法人 林レオロジー 記念財団	<p>〈課程〉学部、修士 〈学年〉平成29年4月に大学3年、もしくは4年に進級する者。 または修士課程の1年に進学を希望する者、もしくは修士課程2年に進級する者。 留年者を除く。 〈学部・研究科〉理学部・工学部・農学部・薬学部(進学予定者を含む)、理学系・工学系・ 農学生命科学・医学系・薬学系・新領域創成科学・情報理工学系研究科・ 学際情報学府・総合文化研究科・数理科学研究科 〈分野〉理学・工学系(機械・精密・システム工学・IT技術関係等)もしくは農水産系・生命科学系で 「食品産業に関する」学問を習得又は学術研究を志す者。 ※応募者は課題小論文(A「食品加工技術の未来について」もしくはB「世界の食料問題に対処するには」)を提出。 ※前年度応募者および前年度奨学生であっても、応募資格を有する。 〈給付期間〉 学部4年、修士2年に進級する者 平成29年4月1日～平成30年3月31日 学部3年、修士1年に進級する者 平成29年4月1日～平成31年3月31日</p>	可	未	給与	修士 月額50,000円 学部 月額30,000円	9～11月
一般社団法人 大学女性協会	<p>〈課程〉学部 〈学年〉3年 〈研究科〉指定なし 〈その他〉企業、官公庁などで2年以上の就労を経て現在大学で勉学中の意欲あふれる女子学生。 ※奨学金を支給された場合は、卒業後3ヶ月以内に勉学の概要と現況を大学女性協会東京支部に提出すること。 〈給与期間〉1回限り。</p>	可	0	給与	年額20万円	7～10月
一般財団法人 大西・アオイ記念財団	<p>〈課程〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈研究科〉指定なし 〈その他〉 ・香川県内の高等学校等を卒業した者 ・2016年4月2日時点で、原則として大学生23歳以下、大学院生満33歳以下であること。 ・財団の定める成績基準、家計基準を満たすこと(※詳細は奨学チームにお尋ねください)。 ・学費の支弁が困難と認められる者。 ・心身ともに優れている者。 ※書類選考通過者には財団による面接審査があります。 〈支給期間〉正規の最長修業年限まで</p>	可	0	給与	8万円	2～5月
公益財団法人 米濱・リンガーハット 財団	<p>〈課程〉指定なし 〈学年〉学部2年生以上 〈研究科〉指定なし 〈その他〉 ・鳥取県、長崎県内の高等学校を卒業した者 ・2016年3月31日時点で、原則として大学生23歳以下、大学院生満33歳以下であること。 ・財団の定める成績基準(前年度までの成績がGPA3.00以上)、 家計基準(給与所得世帯は世帯合計所得600万円未満、給与所得以外の世帯は340万円未満)を 満たすこと。 ・学費の支弁が困難と認められる者。 ・心身ともに優れている者。 ※書類選考通過者には財団による面接審査があります。 〈支給期間〉正規の最長修業年限まで</p>	可	0	給与	2万円	4～5月
一般財団法人 ダイオーズ記念財団	<p>〈課程〉指定なし 〈学年〉学部2年生以上 〈研究科〉指定なし 〈その他〉 ・将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持った学生、もしくは様々な能力を伸ばそうという 意欲のある学生であり、財団の主催する年3回の報告会に出席できること。 ・2016年4月2日時点で、原則として大学生23歳以下、大学院生満33歳以下であること。 ・財団の定める成績基準(前年度までの成績がGPA3.00以上)、 家計基準(給与所得世帯は世帯合計所得600万円未満、給与所得以外の世帯は340万円未満)を 満たすこと。 ・学費の支弁が困難と認められる者。 ・心身ともに優れている者。 ※書類選考通過者には財団による面接審査があります。 〈支給期間〉正規の最長修業年限まで</p>	可	-	給与	1万円	4～5月